

沙流川日高町富川地区水害タイムライン試行版が完成しました 治水課

3月14日(水)に日高町において、「沙流川日高町富川地区水害タイムライン試行版」の完成報告と協定式を行いました。

沙流川のタイムライン試行版は、平取地区で平成29年5月31日に完成しており、今回の日高町富川地区で2つめとなります。

タイムラインは、河川の氾濫に備え、災害が発生する前から地元自治体や防災関係機関がどのような準備を行い行動を取るかを時系列に示した事前防災行動計画です。これまで、国、北海道、町、地域の16の関係機関が連携し、6回に渡る検討会などを行い、各機関がそれぞれの立場で「いつ、誰が、何をすべきか」について議論を重ね、検証訓練では、運用上の問題点や課題を抽出しました。

このたび、タイムライン試行版が完成したことから、関係機関へ完成報告を行い、日高町、室蘭地方气象台、室蘭開発建設部の3機関がタイムライン運用に向けた協定を締結しました。

[沙流川日高町富川地区水害タイムライン検討会の実施概要等についてはこちら。](#)



「タイムライン試行版の検討経緯と概要」について説明(天野治水課長)



協定式
 (左から 室蘭開発建設部長、日高町長、室蘭地方气象台長)